



向上無限

生徒一人ひとりの可能性は∞無限大



学校便り
校長 仲盛康治
『心一つに』
『誰かの笑顔のために』
『明日が待ち遠しい学会』

城北中の生徒の勢いがすごい！！ 校則改正や特色ある平和学習の話

「総合的な学習の時間を核とした学校教育全体を通じたキャリア教育の推進」が本校のカリキュラムの特徴として3年目を迎えます。総合的な学習の時間の取組が各教科や生徒会活動など生徒の主体性を育む取組として定着しており、活気に満ちあふれる学校や地域作りにつながっています。校則改正、平和学習の新聞掲載記事です。

校則時代に合わせて

那覇 城北中学生徒会が改定案

那覇市立城北中学生徒会の代表者5人が16日、制服や髪型などの校則を「現在の風潮に合わせて見直したい」と、仲盛康治校長らに改善案やそのための調査計画などをプ



校則改定に向けてプレゼンテーションする城北中学生徒会の代表者ら。16日、同校

レゼンテーションした。城北中の生徒会役員は12人。「中学生らしい髪型」「ツーブロックは禁止」などの校則があるが、生徒たちの間で「曖昧な内容で、何が中学生らしいか判断しづらい」「ツーブロックは身だしなみに影響するような派手な髪型とは言えないのでは」など、納得できないという声もあった。そこで「先生も生徒も納得できる、もつといい校則にしよう」と、4月から改定に向けた計画を立て始めた。

「今の時代に合った校則に変えたい。でも、自分勝手な内容になると台無しだ」。生徒会メンバーが最も重視したのが、校則を変えた方がいいとする「根拠」。今後、生徒たちから現在の校則に対する疑問と変えてほしい規則を挙げてもらい、それについて地域や周辺の高校、県内企業はどう感じるのかを調査する予定だ。城北中の生徒が多く進学する学校や、県内大手の企業を複数選び、協力を求める。

生徒会長の島袋愛佳さん(15)は「いろいろな声をなるべく直接聞いて、みんなが納得できる校則を一緒に作りたい」と力を込めた。

仲盛校長は「みんなが明るく元気になる学校が求められる。とても頼もしい提案だ。全力で応援する」とエールを送った。(嘉数陽)

琉球新報 2022 5/20

地元の戦跡 動画で学ぶ



城北中学校

那覇市の城北中学校(仲盛康治校長)は教職員や生徒会役員、地域の人が出演する平和学習動画を制作。22日の学習会で生徒が視聴し、身近な地域の戦争について学んだ。

動画は同校近くにある伊江御殿別荘内の第27戦車連隊の慰霊碑前で撮影した。生徒会副会長の上原七海さん(3年)が地元のボランティア団体(石嶺町北翔会)の金城真徳さん(80)、玉城俊光さん(74)をインタビュースし、伊江御殿の歴史や首里石嶺町の戦争について学ぶ内容になった。

仲盛校長も出演した。生徒たちに興味を持ってもらうと、人気タレントが歩きながら地域の歴史や暮らしに迫るテレビ番組に似せて編集した。

動画では、金城さんが首

伊江御殿別荘内の第27戦車連隊の慰霊碑前で金城真徳さん(左)から話を聞く上原七海さんの動画(提供)

沖縄タイムス 2022 6/25